

【機密性1】

資料7

# 新型コロナウイルス感染症拡大への 対応について

2020年10月23日(金)

# 認定プロセスにおける 新型コロナウイルス対策

- 認定事業者に対する認定維持のための6ヶ月の  
確認期限延長の公表(4月22日)
- 「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関  
連する対応方針」の公表(4月24日、6月11日(緊  
急事態宣言解除を受けた一部修正))

# 認定事業者に対する認定維持の ための6ヶ月の確認期限延長

- 認定事業者の地位を維持するための緊急的な措置として、本年11月30日までに審査の実施期限を迎える事業者については、事業者が希望する場合には、“6ヶ月間の審査実施期限の延長”と“6ヶ月間の認定周期の延長”を行うことができるとした。

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止 対策に関連する対応方針1

○認定維持のための6ヶ月の確認期限延長を含め、NITE認定センターの対応を取りまとめた。

○5月25日の緊急事態宣言解除を受けて、7月10日以降、現地審査を行うことができた。

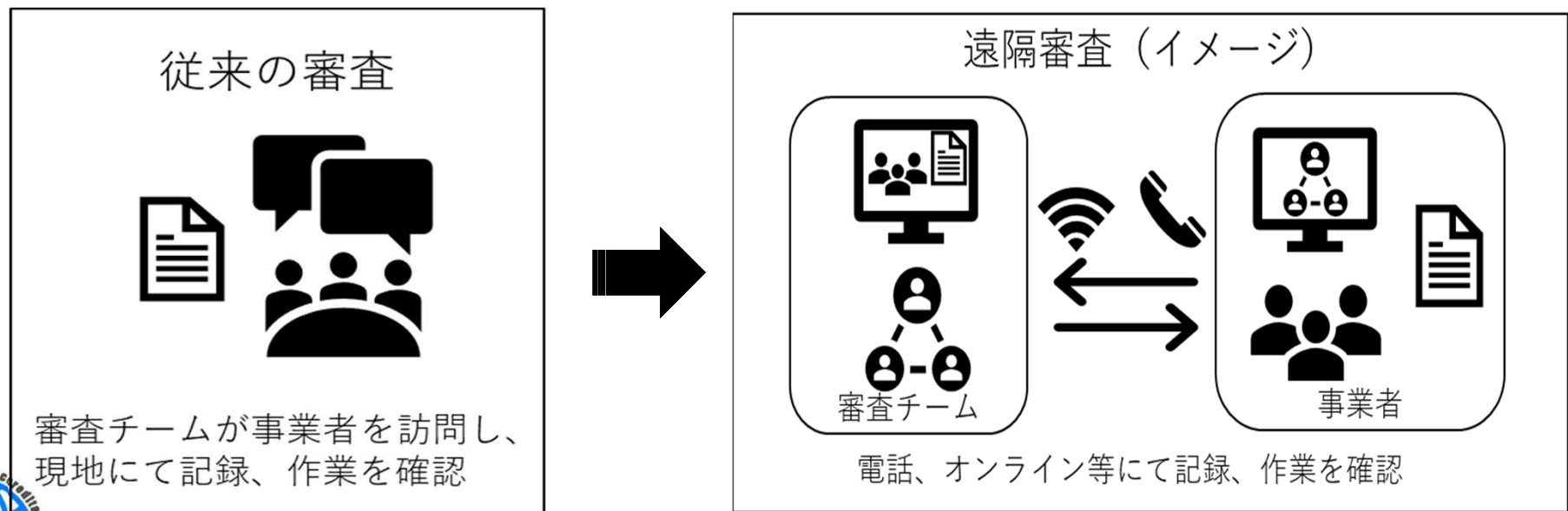
現地審査を行うにあたっては、審査チームの健康管理、審査員のマスク着用等対策の実施、現地での“3密”を避けるための状況確認を行う。

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止 対策に関連する対応方針2

- 現地審査を必要とする新規登録・認定の申請に関して、6月10日までは申請を待ってもらうよう要請していた。
- 緊急事態宣言解除を受けて6月11日以降は、通常より時間を要する可能性を伝えつつ、新規登録・認定の申請の受け付けを再開した。
- 登録・認定範囲の拡大の場合も同様の扱い

# 遠隔審査の導入

○現地審査の代替として、Skype for Business (NITEホストのみ)、携帯電話のグループ通話機能又は電子メールのコミュニケーションツールを利用した遠隔審査を導入した。



# 「遠隔審査の実施に関する指針」を制定

- 遠隔審査の実施経験をベースにTFで作成
- 遠隔審査の流れの注意点、WEB会議と使用できるWEB会議ツールに関するルール、立会校正・立会試験の確認方法、外部要員だけで構成されるチームへの支援、遠隔審査の実施を断られた場合の対応、通信費等の支払いルールを規定
- 国際機関でも同様の指針を策定中だが、内容的にも遜色なし